感染症医のための

キャリアプラン

セミナー

※後日、CiDER-EDUでオンデマンド配信予定



感染症専門医は日本国内で1770名(2023年7月時点)とまだ十分ではなく、特にCOVID-19の流行後、人材育成の必要性が増しています。一方で、感染症専門医がどのようなキャリアパスを歩むのかについては十分に知られておらず、若手医師の中には「感染症を学んだ後のキャリア」がよく分からない、感染症医としてどのような働き方があるのか知らない、という意見も聞かれます。本セミナーは感染症を学んだ後には様々な選択肢があり、行政、国際保健、研究、疫学、基礎研究など様々なフィールドで活躍されている講師のキャリアパスを聞くことで、感染症を志す医師がキャリアプランの形成に役立てるためのセミナーです。

講師

大曲 貴夫先生(国立国際医療研究センター)

土井 朝子先生(神戸市立医療センター中央市民病院)

竹下 望先生(国立感染症研究所)

法月正太郎先生(ザンビア保健省)

河村 一郎先生(大阪国際がんセンター)

濱口 重人先生 (大阪大学感染症総合教育研究拠点)

井手 一彦先生(福岡検疫所)

お申し込みはこちらから

https://forms.gle/BpyfzbWWWuzqvQDB9
※当日参加は会場上限に達しましたら受付を終了いたします。



お問い合わせ

大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER)人材育成部門 [TEL]06-6879-3569

[e-mail] foster@cider.osaka-u.ac.jp

共催

大阪大学感染症総合教育研究拠点 国立国際医療研究センター病院



2024.2.23

12:30~17:00

大阪大学 中之島センター10階 ホール3,4

ACCESS



〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53